



ロータリー：
変化をもたらす

ARIDA 2000

No. 819

Club Bulletin

17-18年度 RIテーマ
「ロータリー：変化をもたらす」

会長 大浦輝彦
幹事 辻本正成
クラブ会報委員長 南 良暢

四つのテスト 言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

例会日/毎週水曜日 19:00

事務局・例会場/〒643-0025 有田郡有田川町土生409
吉備インターゴルフセンター

TEL (0737) 52-8960 / FAX (0737) 22-6800

E-mail/arida2kr@star.ocn.ne.jp

URL/http://arida2000rotary.club/

創立年月日/2000年 4月12日

本日のプログラム

平成29年7月26日第820回
ソング「手に手つないで」
会長の時間 幹事報告 委員会報告
ニコニコ箱報告 出席報告
有田RC直前会長 松村秀一様
「2009年4月9日に入会して」

次回のプログラム

8月 2日 有田南RC直前会長
坊岡 進様
9日 クラブ協議会
大原 裕ガバナー補佐
16日 休会

前回の報告（第819例会）

開催日 平成29年7月19日（水）

点鐘 大浦会長

ソング「それでこそロータリー」

●会長の時間●大浦輝彦会長

皆さんこんばんは、本日もご出席ありがとうございます。7月17日月曜日（海の日）、有田川町清水ふれあいの丘（ふれあいドーム）で開催されました「ふれあいキャンプ」へ、有田2000ロータリークラブメンバー9名で参加させていただきました。ご参加いただきました方、暑い中、本当にありがとうございました。



ふれあいキャンプは「障害児者と地域の人びと（大人や子供たち）が食事を共にし、ふれあうことにより（障がいのある方に対する理解と交流の輪を広げ、共に育ちあえる地域づくり）を願い、有田川町障害児者父母の会が毎年実施しているものであります。

当日の参加者は父母の会の皆さんが137名、一般の参加者を含めた全参加者が203名と昨年に比べて一般の参加者が増加して、大変素晴らしいものとなりました。

プログラムは、最初に参加者全員で集合写真を撮影し、バーベキュー大会・生ギター演奏、棒引き・デザートと、時間があっという間に過ぎてい

きました。

バーベキュー中は流しそうめんやポップコーン、かき氷、ヨーヨー釣り等、色んなイベントが開催され、有田2000ロータリークラブ参加者メンバーもお手伝いをさせていただきました。

会の最後には会員の樋口様にご準備頂いた、花の苗を参加者全員にプレゼントさせていただきました。参加者の方から、「以前頂いた花が大変大きく成長し4倍くらいの大きさになりました」や「落ちた種で広がって花の面積が増えていきます」など、参加させていただきました継続して実施して良かったなあとと思うことが沢山ありました。

大変有意義な時間で、素晴らしい活動で有ると思いますので、来年度以降も継続して、一人でも多く参加するようにしたいと思います。

先週はロータリーの年度についてお話しさせていただきましたが、今日は毎回必ず歌うロータリーソングについてお話ししたいと思います。例会にロータリーソングは欠かせないものですが、ロータリーソングはなぜ歌うのか。クラブ定款や細則にもロータリーソングを歌わないといけないとは書いていません。

ロータリーソングの始まりは、ロータリーが誕生し100年を越える歴史において、「歌を歌うこと」を始めた人物は、1905年にロータリーが創立した時の創始者ポール・ハリスら最初の会員4人に次いで5番目にロータリーに入会したハリー・ラグルスでした。1907年、ロータリー誕生後2年目にポール・ハリスがシカゴロータリークラブ

第3代目の会長に就任した頃、ささいな意見の相違が次第に大きくなり、シカゴロータリークラブ内が割れて、出席率も低下するという事態が起こりました。親睦派と奉仕派との間に意見が対立し、時の親睦委員長の医師ウィリアム・ネフは、「このままではクラブは崩壊する。君が毎週立ち上がり、楽しく歌ってこの危機を救ってくれ」と印刷屋のハリ・ラグルスに懇願したようであります。ラグルスは当時流行っていた歌を何曲か音頭を取って歌って以来、クラブの団欒は甦り、これが何年も続いて、例会での合唱はロータリーの伝統となりました。

日本でのロータリーソングは

日本最初のロータリークラブは、1920年創立の東京ロータリークラブですが、初めの頃は「ロータリーソング」として英語のまま歌っていたそうです。やがて、日本語によるロータリーソングを求める声が高まり、「奉仕の理想」や「我等の生業」が昭和10年(1935年)に京都における地区年次大会において日本語ロータリーソング入選作として発表された様であります。

戦争中には「君が代」の斉唱が始まりました。昭和24年(1949年)日本は国際ロータリーに復帰します。

昭和26年(1951年)にもロータリーソングが募集され、「手に手つないで」が作られました。これは、昭和27年(1952年)7月から、日本のロータリーが2つの地区に分かれるという事態にあたり、これからも友情を確かめ合い、手に手つないでいこう、と誓い合った歌です。

「それでこそロータリー」も古く、昭和28年(1953年)に誕生しています。

世界のロータリーをみると、この習慣はアメリカの多くのクラブに波及し、今日ではオーストラリア、日本、ナイジェリア、ニュージーランド、カナダなどのさまざまな国のロータリー例会におけるポピュラーな親睦行事となっている様であります。

国際協議会でも、毎朝、本会議が始まる前に各国で親しまれている歌を皆で歌います。

歌い方も様々で有るようで、例会の始めに国歌を歌うクラブもあれば、童謡を必ず歌うところも見られるそうです。

場所が変わって、ヨーロッパや南米、アジアのロータリークラブの例会で、ロータリーソングが歌われることは少ない様です。

皆さん、ロータリーソングを歌うことの意味を理解しまして歌って頂きたいと思っております

以上で会長の時間を終わります。ありがとうございました。

●幹事報告● 辻本正成君

- ◆例会変更(掲示)
- ◆有田RCの卓話のご案内
- ◆ハイライトよねやま(回覧)



●各委員会報告●

◆2016-17年度出席委員会

半期100%出席表彰

芝君、辻本君、上野君、梅本君



全期100%出席表彰

樋口君、平松君、川島君、前君、南君、大浦君、吉水君、佐藤君



◆会長経験者の会を例会終了後開催致します。(前君)



●出席報告●

	会員数	出席者数	出席率
本日の出席	17名	16名	94.12%
7/5	17名	16名	94.12%

●ニコニコ箱報告●

大浦輝彦君：みなさんこんばんは。ふれあいキャンプ参加頂きました方有難うございました。本日の決算・予算宜しくお願い致します。

辻本正成君：本日決算・予算宜しく申し上げます。

7/17ふれあいキャンプ

●決算●

I. 一般会計

《収入の部》 (単位・円)

科 目	決算額
当期収入合計(A)	3,568,689
前期繰越収支差額	2,458,446
収入合計(B)	6,027,135

《支出の部》

科 目	決算額
1. 会 議 費	882,840
2. 事 務 費	1,620,734
3. 事 業 費	812,647
4. 分 担 金	609,429
5. 購 読 料	49,272
6. 積立基金	0
7. 20周年積立金	270,000
8. 予 備 費	0
当期支出合計	4,244,922

II. ニコニコ箱会計

《収入の部》 (単位・円)

科 目	決算額
当期収入合計	1,275,672

《支出の部》

科 目	決算額
当期支出合計	1,275,672



●予算●

I. 一般会計

《収入の部》 (単位・円)

科 目	予算額
当期収入合計(A)	3,665,691
前期繰越収支差額	2,521,145
収入合計(B)	6,186,836

《支出の部》

科 目	予算額
1. 会 議 費	1,156,000
2. 事 務 費	1,629,000
3. 事 業 費	577,000
4. 分 担 金	580,691
5. 購 読 料	50,616
6. 積立基金	68,000
7. 20周年積立金	255,000
8. 予 備 費	1,870,529
当期支出合計	6,186,836

II. ニコニコ箱会計

《収入の部》 (単位・円)

科 目	予算額
当期収入合計	1,112,700

《支出の部》

科 目	予算額
当期支出合計	1,112,700



●閉会点鐘●



有田南RC8月の卓話プログラムのご案内

- 1日 会員卓話 田甫 治様
- 8日 ゲスト卓話 米山奨学生 干 様
- 15日 休会
- 22日 会員卓話 田井 伸幸君
- 29日 ゲスト卓話 広八幡神社
佐々木公平様